

# MLA48

NEWS  
LETTER

2018年10月15日  
No.147

## MLA48プロジェクト

### 🕒 10月度ミーティング(MLA48 通算第101回)



10月14日(日)横浜で**MLA48プロジェクト**ミーティングを開催。はじめに、QEX Japan誌の**MLA特集記事**のお知らせと、原稿募集について連絡しました。キホン編は、前回に続いて**JA1BJJ 大島さん**の「**シュリンクチューブ絶縁のトロンボンバリコン**」のデモを拝見。チューブ材も持参いただきました。詳細はCQ ham radio誌に掲載される予定。**JF1VNR 戸越さん**も試作されて「BJJ型」と命名されました。キャパシタンスの計算方法も提案され、皆さんもトライして発表をお願いします。

フリー編は、**JK1MKP 藤井さん**から「7MHz MLA 机上見積もり」と題して、8DSFA-Liteの分布容量を利用した**MLAのシミュレーション結果**が発表されました。**MK-7**と同サイズ、放射効率 $\eta$ で、バリコンの電圧を1kV以下に抑える目的。ほぼ上半分は同軸ケーブル8本の外導体の束でメイン・ループを形成。それらの容量を利用して、電圧を調整したところ0.76kV~1.15kVになりましたが、残念ながら $\eta$ が8.3%~8.9%と、9.5%から低下しました。

**JA3UOQ 原田さん**からは「デジタルモードによるDXの総括」。MLAだけでDXCC100, WPX500を達成、おめでとうございます。先日の台風でベランダからMLAを降ろした際に、バリコンのケースが1年足らずで劣化して壊れたとのこと。思いの外PP1は紫外線には弱いようです。

トリは、お待たせの**JA9BQE 橋場さん**から、**デジタルPAT**の完成発表。**JR1OAO 中島さん**製作の50MHz MLAに



接続してのデモは完璧な動作。3mW ~

50Wでチューニングできて、SSBモードではしゃべらなくてもSWRが1に全自動調整！教壇近くで実験しましたが、ループに手をかざただけで即座にチューニングされて、まるで生き物のようです。完成が早すぎたので、来月からはQ&Aコーナーに切り替えないと...「(会社時代と違い)納期がないと、こんなにも早くできあがるのか」とはご本人の弁ですが(hi)。けだし至言ですね。



**JF1IQQ 下地さん**からは、**Ryman SATプロジェクト**報告とFBな**Pluto SDR**の紹介、**JR1OAO 中島さん**からは、台風で折れたバンザイアンテナ・エレメントの残骸で破損の状況を解説。



最後に**JGIUNE 小暮**が、**BX6ABC へんりーさん**製作中の、1m径2回巻**MLA**を紹介して終了しました。

(それぞれの資料はDropboxへ収録)

